

「平成26年度普及に移す成果」

8月旧盆出荷向けの白色コギク新品種 「常陸サマーシルキー」の育成とその生育特性

「常陸サマーシルキー」は花色が白色で、切花長は「はじめ」と比較してやや短いものの、分枝数および花蕾数が確保しやすい頂点咲きの品種です。開花期は7月下旬～8月上旬で、電照栽培にも対応可能です。

育成と品種特性

- ・平成16年に「夏ひかり」の自然交配から選抜しました。
- ・開花期は7月下旬～8月上旬です。
- ・花色は白色です。
- ・切花長は「はじめ」よりもやや短く、切花重は軽いです。
- ・分枝数、花蕾数ともに多い頂点咲きです。

みんなで進めよう
茨城農業改革

農業総合センター

生物工学研究所
園芸研究所



「常陸サマーシルキー」の開花状況

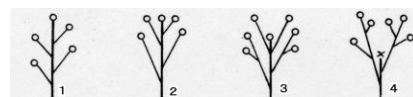
表1 コギク「常陸サマーシルキー」の特性

(平成23年度、生物工学研究所)

品種系統	花色 (RHS) ¹⁾	開花日 始-終 (月/日)	切花長 (cm)	切花重 (g)	節数 (節)	分枝数 (本)	花蕾数 (輪)	花径 (cm)	FF ²⁾
常陸サマーシルキー	白(NN155C)	7/31-8/3	76.0	69.6	31.8	14.0	56.4	4.2	2.0
はじめ	白(NN155C)	8/2-8/6	81.6	76.9	37.4	8.4	34.2	4.1	2.0

1)RHS カラーチャートによる。2)フラワーフォーメーション (右図)

3)耕種概要：定植日 4/25、摘心は定植1週間後、1株3本仕立て。



電照の効果

- ・電照栽培により、8月盆需要期向けの開花調節が可能です。

表2 「常陸サマーシルキー」の電照栽培における生育特性の変化
(平成25年度、園芸研究所)

	開花日 (始-終)	切花長 (cm)	節数 (節)	FF ¹⁾
電照	8/3 (8/2~8/6)	111.9	45.4	1.7
無電照	7/22 (7/20~7/25)	89.7	36.0	1.2

1)フラワーフォーメーション (表1図参照)

2)耕種概要：定植日 4/24、電照開始は定植直後、消灯は6/14。



「常陸サマーシルキー」草姿

生産者、市場の評価と栽培上の注意点

- ・現地試験の担当生産者からは、摘心後の芽吹きが良好で、生育揃いも優れるという評価を得ました。
- ・市場からは、花径、花数、フラワーフォーメーション等が良いという評価を得ました。
- ・気象条件によって白さび病の発生が多くなる場合がありますので、管理には注意が必要です。

<問い合わせ先；生物工学研究所果樹花き育種研究室 Tel 0299(45)8331、園芸研究所花き研究室 Tel 0299(45)8341 >